

令和5年度 全学FD・SD委員会活動実績

◆全学FD・SD研修会◆

第1回 令和5年5月31日（水）

「新任教職員研修会」

第一部 表彰式（ハイブリッド） ・教職員表彰・成績優秀者表彰 ・本学での勤務について

第二部 新任教職員研修（対面）

①山梨県立大学・学生の現状について（渡邊理事）

②ワークショップ 同期で一緒に語り合おう！ - 山梨県立大学での自分の役割と期待する将来像 -

第2回 令和5年6月28日（水）

講演「教育現場における生成系AIとの付き合い方を考える」

（国際政策学部国際コミュニケーション学科 朱 成敏 講師）

研修報告「17世紀英国好古学研究的発展と王政復古期プリントカルチャーの研究」

（国際政策学部国際コミュニケーション学科 高野美千代 准教授）

研修報告「教育支援ICTシステム（edutab）の開発について」

（八代一浩 副学長）

第3回 令和5年7月26日（水）

科研費の獲得と研究倫理に関する研修会

・講演「科学研究費助成事業について」 ・質疑応答

（日本学術振興会研究事業部 企画官兼研究助成企画課 課長代理 寺本敏紀氏）

（日本学術振興会研究事業部 研究助成企画課企画調整係 主任 川崎貴史氏）

・研究倫理について（渡邊理事）

第4回 令和5年9月27日（水）

ハラスメント防止に向けて～架空事例に基づくワークショップ～

（弁護士・本学人権委員 高橋由美 氏）

第1部 セクシャル・ハラスメントの架空事例（グループワークと、講師による解説）

第2部 パワー・ハラスメント、アカデミックハラスメントの架空事例（グループワークと、講師による解説）

第3部 学内のハラスメント対応制度や法律相談制度、ハラスメント防止に向けた留意点（講師による解説）

第5回 令和5年10月25日（水）

「山梨県立大学における障がい学生支援体制について」

・事例をもとにしたワーク（保健課 比志課長）

・障害をもつ学生への支援について～大学に期待すること～（坂本玲子先生）

第6回 令和5年11月22日（水）

「大学改革の時代に求められる大学教職員の能力について」

これからの教職員に必要な能力とは（清水一彦先生）

・なぜ大学改革が求められているのか？・SPARCの背景（グランドデザイン答申）・教学マネジメントの意図

・基幹教員制度の意図・大学には何が求められているのか？・教職員にはどのような能力が求められるのか？

・どのようなことができないと大学も教職員も生き残っていけないのか？・どうやって必要な能力を開発するべきか？

第7回 令和6年1月24日（水）

「大学等における最近のサイバー犯罪の動向」

（山梨県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー 株式会社デジタルアライアンス代表取締役社長 鈴木新一 氏）

◆全学FD・SD委員会◆

第1回 令和5年4月18日（火）

・全学FD・SDの所掌事項の確認

・授業評価の方向性と予算

・令和5年度全学FD・SD研修会スケジュールについて

・次回委員会日程の確認

第2回 令和6年2月14日（水）

令和5年度実績報告と次年度に向けた課題について

・令和5年度の研修実績について（資料1）

・令和6年度の年度計画について

・令和6年度の研修計画について（資料2）

・令和5年度の授業評価アンケートの進捗状況について

・令和6年度の授業評価アンケートについて

・令和6年度の委員会体制について

令和5年度 FD・SD研修会 実績

2024/2/14

	日時	場所	研修会内容	参加者数
第1回	令和5年 5月31日 15:00～	飯田C 講堂 ハイブリッド	「新任職員研修会」 <第一部> 表彰式 (ハイブリッド) ・教職員表彰・成績優秀者表彰(総務課・学務課) ・本学での勤務について(和光次長) <第二部> 新任教職員研修 (対面) ・山梨県立大学・学生の現状について(渡邊理事) ・ワークショップ 同期で一緒に語り合おう！-山梨県立大学での自分の役割と期待する将来像-	115名
第2回	令和5年 6月28日 15:00～	飯田C C101	講演「教育現場における生成系AIとの付き合い方を考える」 (国際政策学部国際コミュニケーション学科 朱 成敏 講師) 研修報告 「17世紀英国好古学研究の発展と王政復古期プリントカルチャーの研究」 (国際政策学部国際コミュニケーション学科 高野美千代 准教授) 研修報告 「教育支援ICTシステム(edutab)の開発について」 (八代一浩 副学長)	124名
第3回	令和5年 7月26日 14:00～	飯田C C101	科研費の獲得と研究倫理に関する研修会 ・講演「科学研究費助成事業について」 ・質疑応答 (日本学術振興会研究事業部 企画官兼研究助成企画課 課長代理 寺本敏紀氏) (日本学術振興会研究事業部 研究助成企画課企画調整係 主任 川崎貴史氏) ・研究倫理について(渡邊理事)	64名
第4回	令和5年 9月27日 16:30～	飯田C C101	ハラスメント防止に向けて～架空事例に基づくワークショップ～ (弁護士・本学人権委員 高橋由美 氏) 第1部 セクシャル・ハラスメントの架空事例 (グループワークと、講師による解説) 第2部 パワー・ハラスメント、アカデミックハラスメントの架空事例 (グループワークと、講師による解説) 第3部 学内のハラスメント対応制度や法律相談制度、ハラスメント防止に向けた留意点(講師による解説)	55名
第5回	令和5年 10月25日 15:00～	池田C101講義室	「山梨県立大学における障がい学生支援体制について」 ・事例をもとにしたワーク(保健課 比志課長) ・障害をもつ学生への支援について～大学に期待すること～(坂本玲子先生)	68名
第6回	令和5年 11月22日 15:30～	飯田C サテライト教室 ハイブリッド	「大学改革の時代に求められる大学教職員の能力について」 これからの教職員に必要な能力とは(清水一彦先生) ・なぜ大学改革が求められているのか？ ・SPARCの背景(グランドデザイン答申) ・教学マネジメントの意図 ・基幹教員制度の意図 ・大学には何が求められているのか？ ・教職員にはどのような能力が求められるのか？ ・どのようなことができないと大学も教職員も生き残っていけないのか？ ・どうやって必要な能力を開発するべきか？	110名
第7回	令和6年 1月24日 15:30～	飯田C 講堂 ハイブリッド	「大学等における最近のサイバー犯罪の動向」 (山梨県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー 株式会社デジタルアライアンス代表取締役社長 鈴木新一 氏)	110名

令和6年度 全学FD・SD研修会実施計画 (案)

2024/2/14

	日時	場所	研修会内容	担当
第1回	令和6年 5月22日 (水)		優秀教職員、優秀学生の表彰式 新任教職員研修会	FD・SD委員会 総務課・学務課 /看護学部
第2回	令和6年 7月24日 (水)		科研費 研修	FD・SD委員会 経営企画課 /国際政策学部
第3回	令和6年 10月23日 (水)		保健センター 企画	FD・SD委員会 保健センター /人間福祉学部
第4回	令和6年 11月27日 (水)		人権委員会 企画	FD・SD委員会 人権委員会 /看護学部
第5回	令和7年 1月29日 (水)		情報委員会 企画	FD・SD委員会 情報委員会 /国際政策学部

※実施する月の第4週の水曜日15:00から開始を原則とする。

評価と課題

①研修方法

今年度の全学 FD・SD 研修会は、対面を原則としつつ、内容によってはオンライン（ライブ配信）とした。また、録画した動画をオンデマンド配信し、当日、実習巡回や研修などで参加できない教職員へも配慮し、より多くの参加を促すことができた。

また、大学アライアンスやまなしの枠組みを活用して、山梨大学に本学の研修会を開講した。

②研修内容

本年度の目的に掲げた「全学的なテーマであるポストコロナ社会の課題、学生の健康支援」について各委員会と協働し、研修を行った。特に第 2 回「生成系 AI」については、喫緊の課題であり、急遽新たに研修会を実施することにし、対応することができた。

③研修時期の見直し

基本的には、各月の最終水曜日の 15 時からとし、全学的にその日程には委員会等の会議を設定しないよう、配慮いただいたことは有効であった。その一方、第 4 回のハラスメントについては、9 月末という時期で実習巡回指導や集中講義と重なり、参加者数が最も少なかった。今般、本学でのハラスメント事案に関する報道もあり、次年度は開催時期を見直し、ハラスメントに関する研修および報道対応について、全学的な研鑽が望まれる。

④機器の充実

ハイブリッドや録画配信、動画編集など、大学として機器の整備が不十分であり、個人の機材に頼っているのが現状であり、今後の課題である。

令和 6 年度に向けて

FD・SD の実績を基に全学的な課題を検討し、特に DX、ICT 等の情報や学生の健康支援など今日的課題について、テーマ別研修会やワークショップを企画実施し、大学人としての活動力につなげていく。大学アライアンスやまなしの枠組みを活用して、山梨大学に本学の研修会を開講していく。